

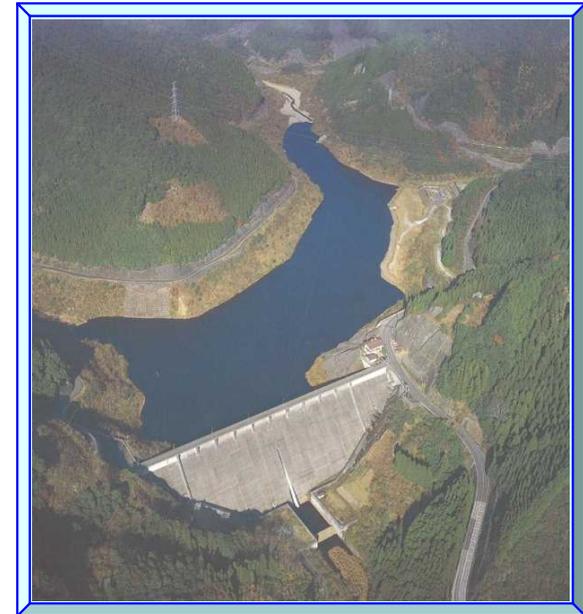
平成29年9月17日の台風18号による 床木ダム防災操作の効果について

【 速 報 推 計 】

大型で強い台風第18号の接近に伴い、床木ダム流域では9月16日朝から雨が降り始め、17日18時までの累計雨量は床木ダム観測所で413mmに達しました。

このため、床木ダムは流入量が $40\text{m}^3/\text{s}$ に達した17日9時45分より防災操作を開始し、14時51分には最大流入量 $305.8\text{m}^3/\text{s}$ を記録したため、 $44.80\text{m}^3/\text{s}$ の放流により河道流量を最大 $261.0\text{m}^3/\text{s}$ 減少させました。

今回の床木ダムの防災操作により下流河川(合流点付近)において、河川水位を約2.74m低減させたと推測されます。

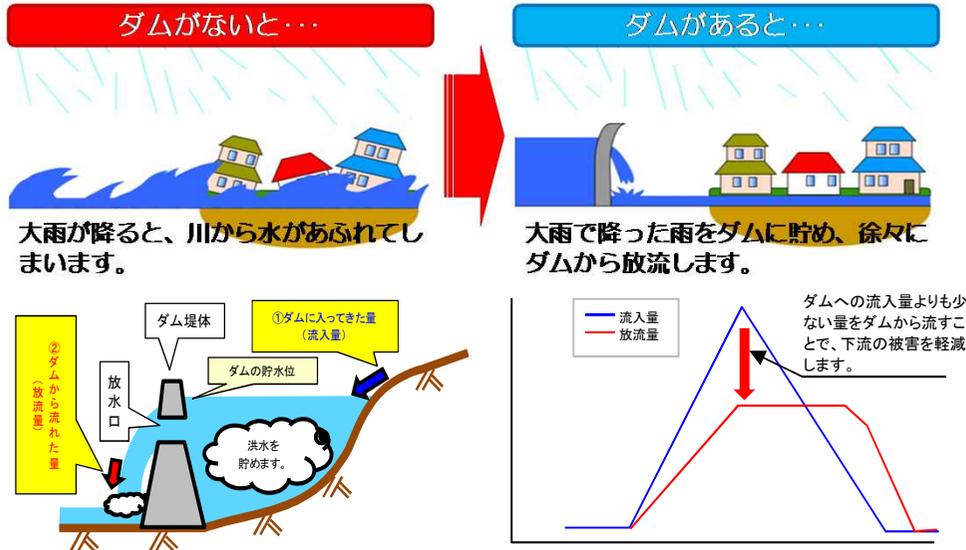


平成29年9月17日の台風18号による 床木ダム防災操作の効果について

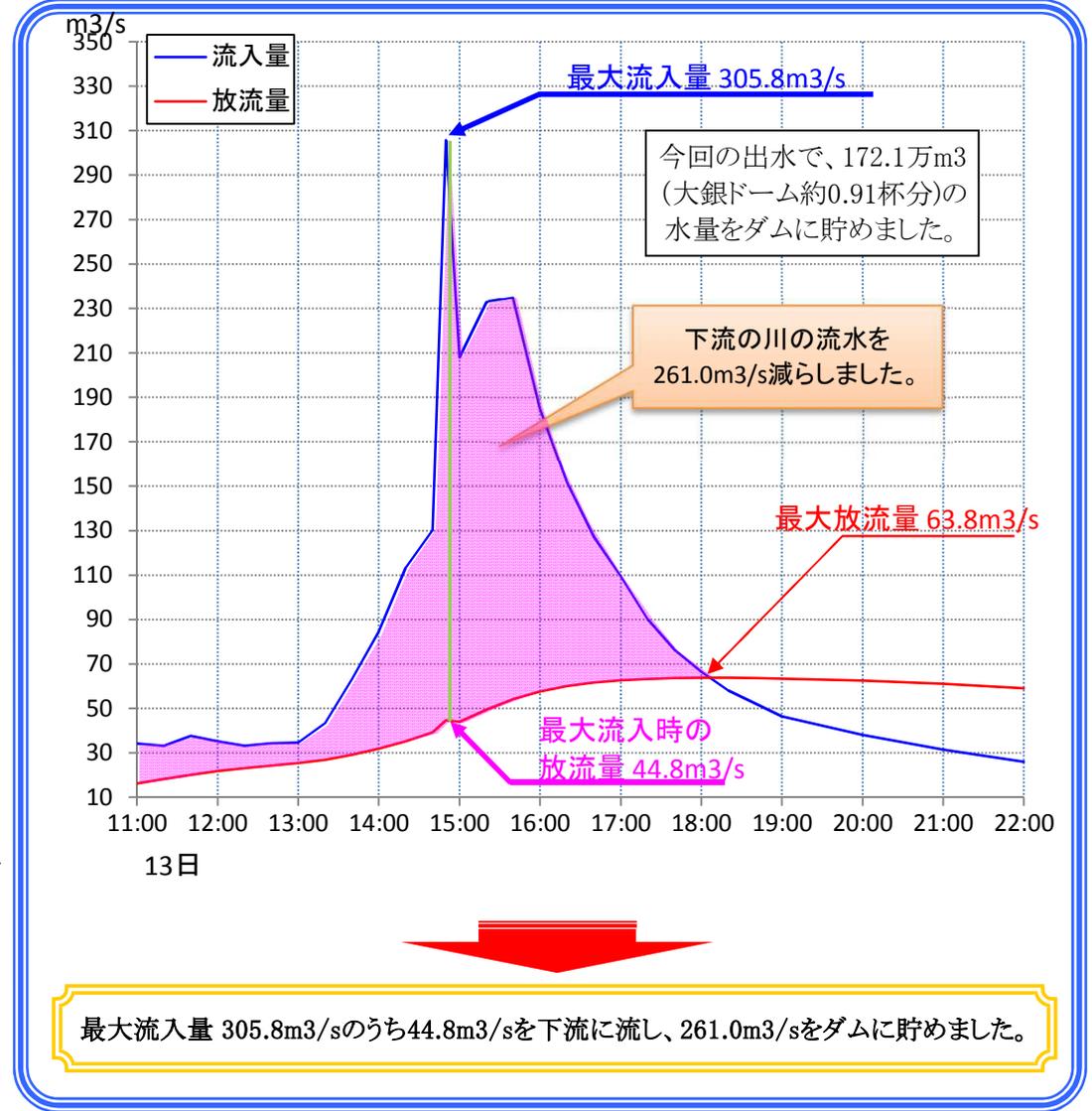
【床木ダム位置図】



【ダムの治水効果】

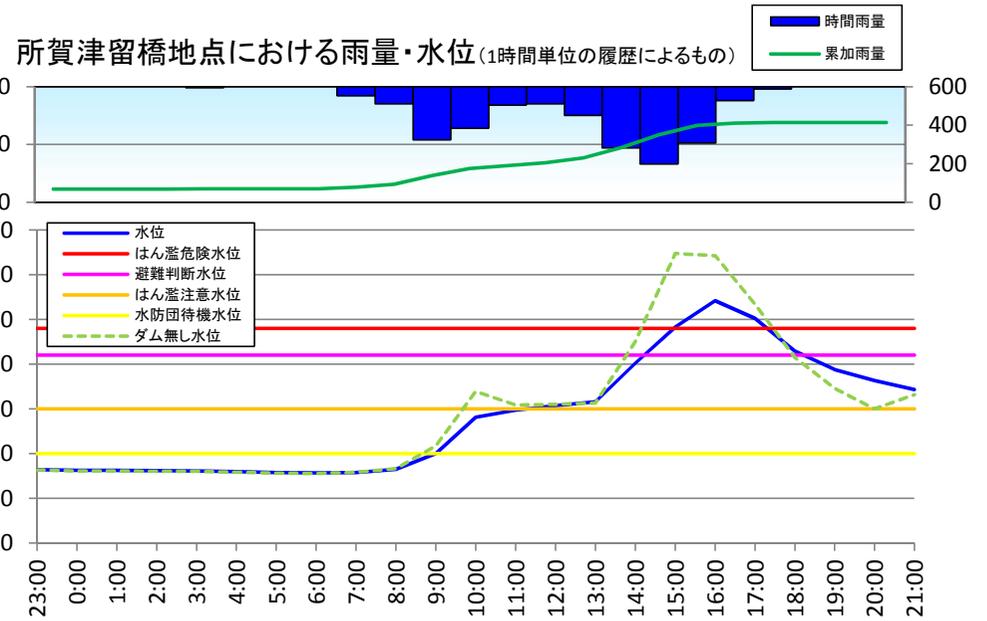
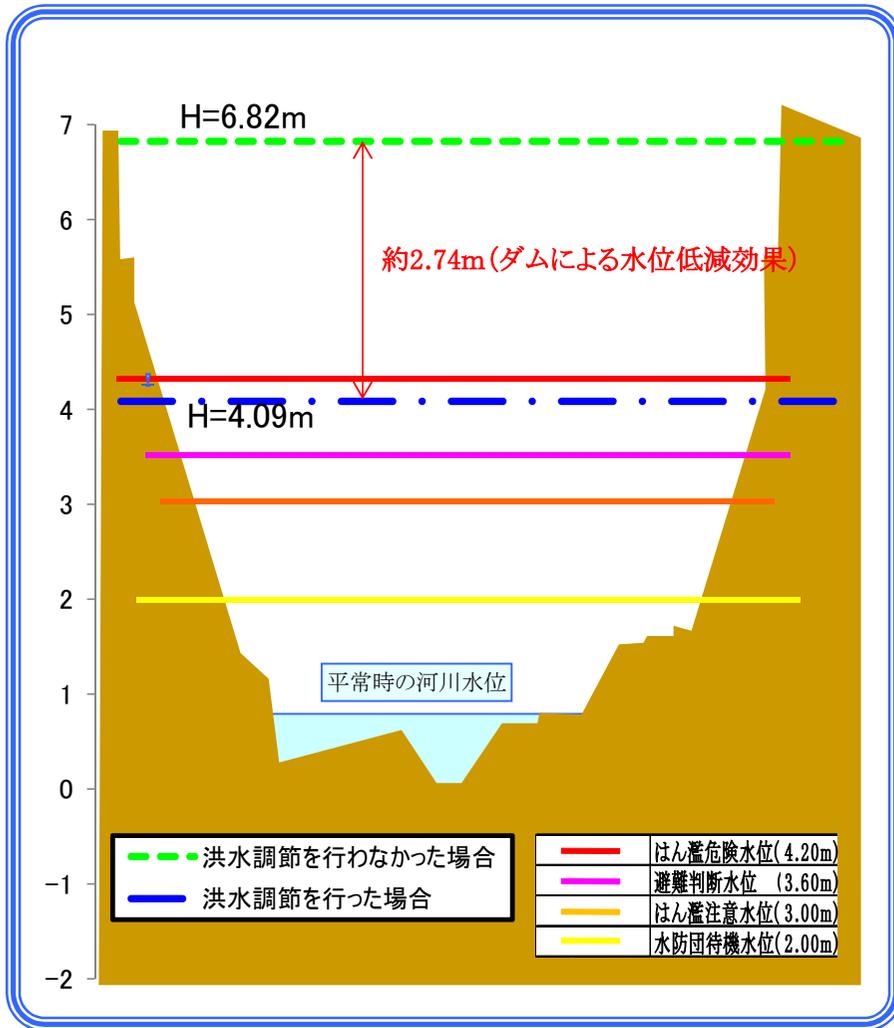


【洪水調節実績図(速報値)】



平成29年9月17日の台風18号による 床木ダム防災操作の効果について

【 佐伯市弥生大字大坂本 所賀津留橋地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)

